

議事概要

区分	内 容																	
会議名	令和7年度 第3回 みどり市地域公共交通活性化協議会																	
日 時	令和7年11月21日（金）10時00分～12時00分まで																	
場 所	笠懸公民館 交流ホール																	
出席者	28名（5名欠席）																	
	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 議事</p> <p>< 報告事項 ></p> <p>(1)運賃分科会設置規程の改正に伴う運賃分科会の開催結果について</p> <p>資料1に基づき、事務局より説明</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">意見 (前橋工科 大教授)</td><td style="padding: 5px;">規程に記載のある軽微な変更については、協議会を開催せずとも協議が成立したものとみなされる。市民の皆様に不利になることはない。</td></tr> </table> <p>< 協議事項 ></p> <p>(1)みどり市地域公共交通計画（素案）について</p> <p>資料2に基づき、事務局より説明</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">意見 (前橋工科 大教授)</td><td style="padding: 5px;">他市町村と比べても、コンパクトに上手くまとまっているが、文字・図を大きくしていただきたい。</td></tr> </table> <p>議 事</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">意見 (公共交通 マイスター)</td><td style="padding: 5px;">P1-11にコラムが掲載されているが、「公共交通を維持するための費用の話。」の内容で、「みどり市で運行しているバス」とあるが、「例えば」と入れたらどうか。ここでは、バスのことを記載しているが、その他の公共交通についても同様であると認識させることができるのでないか。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">回答 (事務局)</td><td style="padding: 5px;">費用については、バスに限ったことでないため、ご意見の通り修正する。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">意見 (前橋工科 大教授)</td><td style="padding: 5px;">現在の整理に併せて、自動車のコスト・環境に関することも掲載したらどうか。日本だけでの問題ではないが、自動車を利用することは、地球環境に影響を与えており、自動車利用者は、回収費用については、払っていない状況である。また、ガソリンの暫定税率が廃止されれば、益々自動車利用が増える可能性がある。公共交通を利用する方が地球環境問題に寄与していることを情報として、掲載したらどうか。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">回答 (事務局)</td><td style="padding: 5px;">コストや環境に関する事項についても、掲載をする。車社会ではあるが、公共交通利用を促すような記載をする。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">意見 (公共交通 マイスター)</td><td style="padding: 5px;">P2-10「鉄道利用者の減少」とあるが、左右のグラフスケールの数値を合わせたらどうか。合わせることで両駅の比較も可能である。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">回答 (事務局)</td><td style="padding: 5px;">ご意見の通り修正する。</td></tr> </table>		意見 (前橋工科 大教授)	規程に記載のある軽微な変更については、協議会を開催せずとも協議が成立したものとみなされる。市民の皆様に不利になることはない。	意見 (前橋工科 大教授)	他市町村と比べても、コンパクトに上手くまとまっているが、文字・図を大きくしていただきたい。	意見 (公共交通 マイスター)	P1-11にコラムが掲載されているが、「公共交通を維持するための費用の話。」の内容で、「みどり市で運行しているバス」とあるが、「例えば」と入れたらどうか。ここでは、バスのことを記載しているが、その他の公共交通についても同様であると認識させることができるのでないか。	回答 (事務局)	費用については、バスに限ったことでないため、ご意見の通り修正する。	意見 (前橋工科 大教授)	現在の整理に併せて、自動車のコスト・環境に関することも掲載したらどうか。日本だけでの問題ではないが、自動車を利用することは、地球環境に影響を与えており、自動車利用者は、回収費用については、払っていない状況である。また、ガソリンの暫定税率が廃止されれば、益々自動車利用が増える可能性がある。公共交通を利用する方が地球環境問題に寄与していることを情報として、掲載したらどうか。	回答 (事務局)	コストや環境に関する事項についても、掲載をする。車社会ではあるが、公共交通利用を促すような記載をする。	意見 (公共交通 マイスター)	P2-10「鉄道利用者の減少」とあるが、左右のグラフスケールの数値を合わせたらどうか。合わせることで両駅の比較も可能である。	回答 (事務局)	ご意見の通り修正する。
意見 (前橋工科 大教授)	規程に記載のある軽微な変更については、協議会を開催せずとも協議が成立したものとみなされる。市民の皆様に不利になることはない。																	
意見 (前橋工科 大教授)	他市町村と比べても、コンパクトに上手くまとまっているが、文字・図を大きくしていただきたい。																	
意見 (公共交通 マイスター)	P1-11にコラムが掲載されているが、「公共交通を維持するための費用の話。」の内容で、「みどり市で運行しているバス」とあるが、「例えば」と入れたらどうか。ここでは、バスのことを記載しているが、その他の公共交通についても同様であると認識させることができるのでないか。																	
回答 (事務局)	費用については、バスに限ったことでないため、ご意見の通り修正する。																	
意見 (前橋工科 大教授)	現在の整理に併せて、自動車のコスト・環境に関することも掲載したらどうか。日本だけでの問題ではないが、自動車を利用することは、地球環境に影響を与えており、自動車利用者は、回収費用については、払っていない状況である。また、ガソリンの暫定税率が廃止されれば、益々自動車利用が増える可能性がある。公共交通を利用する方が地球環境問題に寄与していることを情報として、掲載したらどうか。																	
回答 (事務局)	コストや環境に関する事項についても、掲載をする。車社会ではあるが、公共交通利用を促すような記載をする。																	
意見 (公共交通 マイスター)	P2-10「鉄道利用者の減少」とあるが、左右のグラフスケールの数値を合わせたらどうか。合わせることで両駅の比較も可能である。																	
回答 (事務局)	ご意見の通り修正する。																	

意見 (公共交通マイスター)	P3-8 国などの補助金を受けていることで維持できていることは、市民から忘れられがちである。そのため、エリアの拡大の要望などサービスを超える声が出がちである。こういったところが、市民に伝わるような表現としたらどうか。
回答 (事務局)	補助金や市の税金で運行していることが分かるような表現を追記する。

意見 (公共交通マイスター)	P3-17 ①-1-4『「電話でバス」の改善・見直し』の内容で、玄関先まで迎えに行く仕組みとあり、「300m 歩けない」や「玄関先まで迎えに来てほしい」などの意見があることは理解するが、公共交通であり、それらの対応は福祉交通のエリアになるのではないか。
意見 (群馬県タクシー協会会長代理)	フルデマンドの形になると、通常のタクシーと同じになってしまい、タクシー事業者への影響があると考える。そのため、フルデマンドにする場合はタクシー事業者への影響を考えて、慎重に検討いただきたい。
回答 (事務局)	ご指摘のとおり、タクシー事業者との兼ね合いや費用面の課題もあるため、導入の是非、導入する場合における利用者や利用方法の区分については、慎重に検討する。

意見 (公共交通マイスター)	P3-21 「グリーンスローモビリティの運行」について、現在はみどり市観光協会が所有をしており、観光的な活用が多いと思われる。大間々の再構築について積極的に取り組んでいると思うが、観光一辺倒でなく、水平エレベーターとしての街の中の移動手段という観点も含めて検討されたらどうか。
-------------------	--

意見 (公共交通マイスター)	P3-26 「バリアフリー化の推進」について、バリアフリー対応車両は座席数減少など、地域特性によっては弊害も生じるため、地域におけるバリアフリーとはどういうことなのかをよく検討し、車両の更新などを検討する必要がある。
回答 (事務局)	利用者・地域のニーズを踏まえ、適切なバリアフリー化の検討を進める。

意見 (公共交通マイスター)	P3-30 「観光施策との連携」について、わ鐵は観光の観点からの記載が多いが、生活交通としての観点として、例えば桐生市内から東町内への移動ダイヤなど、アクセス性向上についても記載が必要ではないか。
回答 (事務局)	ご指摘の通り、観光施策の記載が前面に出過ぎている部分がある。令和5年10月から運行を開始した大間々・笠懸路線バスでは、わ鐵の大間々駅のダイヤに合わせた運行をしていることもあるため、市民が東町と大間々間を移動しやすいよう、生活交通の視点も踏まえた取り組みや考え方を整理・追記する。

意見 (公共交通マイスター)	P3-33 市民団体について、わ鐵に関する市民団体のみ記載されているが、上毛電気鉄道についても支援をしている市民団体があるため、事例などを記載したらどうか。
回答 (事務局)	上毛電気鉄道に関する市民団体の活動についても、追記する。

	<p>質疑 (みどり市區長会副会長)</p> <p>回答 (事務局)</p>	<p>この計画ができたとして、実際に公共交通を利用したいときには、どこに連絡したら良いのか。</p> <p>本計画については、みどり市企画課にて策定をしている。連絡についても、みどり市企画課に一度ご連絡を頂きたい。計画書の末には問い合わせ先を掲載する予定である。</p>
	<p>意見 (前橋工科大教授)</p>	P3-2 目標として、「輝くひと 輝くみどり 未来へつなぐ公共交通」とあるが、その説明として「輝くみどり」について、持続可能性を確保とあるが何に対してもことなのかわかりにくいため、修正いただきたい。
	<p>意見 (群馬運輸支局主席運輸企画専門官)</p> <p>回答 (事務局)</p>	P3-7 福祉有償運送の記載があるが、利用者については高齢者であることが利用の条件ではないため、修正いただきたい。
	<p>意見 (前橋工科大教授)</p>	公共交通を運行する目的は、病院や買い物などの移動を支えることが本来の目的である。こういった考え方を計画の中で、書き込める箇所があれば書き込んでいただきたい。
	<p>意見 (大間々高校長)</p>	学校側としても、公共交通を乗継ながら通学している生徒もいるため、公共交通の魅力や現在検討している計画書を含めて、アピールさせていただきたいと思っている。
	<p>意見 (グループ28事務局長)</p> <p>回答 (事務局)</p> <p>意見 (グループ28事務局長)</p> <p>回答 (事務局)</p>	<p>P3-6 東町の交通サービスに福祉有償運送の記載があるが、どこの事業者か。</p> <p>NPO のわたらせライフサービスなどを想定している。</p> <p>福祉有償運送としては、運行をしていないと思われる。デイサービスの送迎などで、福祉車両を使っている。</p> <p>再度確認し、修正をする。</p>

意見 (みどり市長会長)	「電話でバス」の玄関まで迎えに行くサービスについては、区長会の中でも様々な意見が出ており、難しいテーマであると認識をしている。福祉交通と公共交通の折り合いをつけていくか難しい問題である。区長会として意見がまとまっていないが、議論されていることをこの場で伝えさせていたく。
意見 (群馬県タクシー協会会長代理)	先ほど、フルデマンドにすることで既存のタクシー事業者に影響を与えると述べたが、現在榛東村では、タクシーを活用した実証実験を行っている。一つの例だが、榛東村内であれば、利用者は 600 円の負担で利用ができる、差額分は榛東村が負担をしている。タクシー事業者としても、利用してもらうことで利益となり、シンプルで一番いい方策であると考える。ただ榛東村は鉄道が通っていないという条件の中であるため、みどり市では鉄道やバスが運行しているため、そちらに弊害が出る可能性もある。
回答 (事務局)	現在の「電話バス」を導入時にもタクシー事業者との兼ね合いについて、区長会からも意見があった。乗合率が下がることや効率が下がるのではないかとの意見もある中で、玄関までのサービスを導入する際には、福祉交通と差別化を図りながら、料金を高くすることなどを検討している。福祉交通と差別化を図りながら、タクシー事業者にもご理解・ご協力を頂いた中で、慎重に検討していく必要があると認識をしている。

意見 (公共交通マイスター)	目標値については、これを達成するにはハードルが高いような気がしているが、どのような手段で達成するかを考えておくことが必要である。その中では、公共交通は自動車が運転できなくなったら乗るものとの認識が強いと感じている。いざ利用しようと思ったときにはなくなっていたり、どうやって利用するのかわからない状況が想定される。そのため、アピールが重要である。概要版も今後作成していくと思うが、公共交通の実力をアピールしていくことも重要である。上毛電気鉄道で言えば、桐生前橋間の到達時間は車より速いなど、そのた費用に関する数値や交通事故に関する数値などを見るようにして、利用を促す仕掛けを入れてみてはどうか。
回答 (事務局)	自動車を運転できなくなってからではなく、高校生の時代に公共交通を利用するか利用しないかでは、その後の公共交通の利用率が変わってくると認識をしている。ご意見のあった到達時間や交通事故のリスクについては、コラムや概要版を活用して、伝えらえるよう努めていく。

意見 (みどり市長会副会長)	公共交通の利用の仕方については、どこに連絡したらいいのか。
回答 (事務局)	公共交通に関する内容については、まずみどり市企画課にご連絡いただきたい。その後、運行している事業者につなぐ形としたい。

意見 (みどり市長会副会長)	空白のページや余白の使い方について、工夫していただきたい。文字や図が小さいため、見にくい。既存の写真を使用していると思うが、各団体で良い活動を行っているが、この写真ではよい活動を行っているように見えにくいため、全体的に見直しをしていただきたい。
-------------------	--

→ 全会一致で承認

(2)みどり市地域公共交通計画（素案）の意見提出手続（パブリックコメント）の実施について
資料 3に基づき、事務局より説明

→ 全会一致で承認

4. その他

5. 閉会

以上